

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 バレーボール

令和 年 月 日

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会 バレーボール の部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、 名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	名古屋大学運動会 部
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	令和6年8月12日（月）から令和6年8月16日（金）まで（5日間）
6、開催会場	
7、参加資格	1 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていないなければならない。 2 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。 3 前項の規定にかかわらず、実行委員会は、競技種目会議が行った正式種目の本戦に出場する選手の認定について、これが不相当と判断した場合、運営委員会の議決を経て取り消すことができる。
8、大会形式	(1) 新人戦はトーナメント形式にて行う (2) 本戦はリーグ形式の総当たりにて行う。
9、試合形式	本戦の試合は3セットマッチとする。(3セット目のみ15点デュース有り) 新人戦の試合は基本1セットマッチとし、決勝と三位決定戦は3セットマッチとする。
10、競技規則	本大会は2024年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただし、今大会の目的（大学間の交流並びに技術の向上）を達成するために、一部特別なルールを適用する。

<p>1 1、競技進行予定</p>	<p>大会日程</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8月12日(月)新人戦 場所： 開場：9:00 開会式：10:00 第1試合開始：11:00</li> <li>・ 8月13日(火)本戦1日目 場所： 開場：9:00 第1試合開始：10:00</li> <li>・ 8月14日(水)本戦2日目 場所： 開場：9:00 第1試合開始：10:00</li> <li>・ 8月15日(木)本戦3日目 場所： 開場：9:00 第1試合開始：10:00</li> <li>・ 8月16日(金)本戦4日目 場所： 開場：9:30 第1試合開始：10:30</li> </ul> <p>(1)本大会は 2020 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。ただし、 今大会の目的(大学間の交流並びに技術の向上)を達成するために、一部特別なルールを適用</p>
<p>1 2、総合順位決定法</p>	<p>(1) 本戦は勝敗数にて順位付けをする</p> <p>(2) 勝ち数が並んだチームがある場合、セット率（総得点÷総セット）を算出し、高い方を上位とする。</p> <p>(3) セット数が並んだ場合、得点率（総得点÷総失点）を算出し、高い方を上位とする。</p> <p>(4) 得点率も同じ場合は以下のように順位を決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 2チームのときは、当該校同士の試合の勝ちチームが上位。</li> <li>* 3チーム以上のとき、当該校同士の試合で得点率を算出し、高いチームが上位。</li> <li>* 新人戦はトーナメント方式で順位を決定する。ただし三位決定戦も行う。</li> </ul>

<p>13、表彰</p>	<p>男女それぞれ以下のような大学・選手に賞状を寄与する。</p> <p>(1) 新人戦において団体成績第1位から第3位までの大学</p> <p>(2) 本戦において団体成績第1位から第3位までの大学</p> <p>(3) 新人賞として、各大学の監督とキャプテンの投票が最も多かった選手1名</p> <p>(4) MVPとして、優勝チームのキャプテン</p> <p>(5) スパイク賞として、スパイクの決定率が高かった上位3名の選手</p> <p>(6) 猛打賞として、スパイクの決定本数が多かった上位3名の選手</p> <p>(7) ブロック賞として、ブロックの決定本数が多かった上位3名の選手</p> <p>(8) サーブ賞として、サーブの効果率が高かった上位3名の選手</p> <p>(9) レシーブ賞として、サーブカットの成功率が高かった上位3名の選手</p> <p>(10) ベストセブンとして、ベストサイド賞3名、ベストセンター賞2名、ベストセッター賞1名、ベストリベロ賞1名</p> <p>(11) MIPとして、各大学の監督とキャプテンの投票が最も多かった選手1名</p>
<p>14、MVP決定方法</p>	